

【採用実績・成果概要等】

研究成果国際発信プログラム 人文社会科学系 (2018年度)

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
1	国際関係学部	教授	中戸 祐夫	1,000	北朝鮮の核問題の新局面と東アジア安全保障体制への影響
2	文学部	教授	萩原 正樹	1,000	国際学会「第五回東亜漢籍交流国際学術会議」の開催
3	映像学部	教授	中村 彰憲	1,000	国際学会『Replaying Japan 2018: 6th International Japan Game Studies Conference』の共催
4	経営学部	教授	劉 慶紅	1,000	グローバル化時代に求められる大学の社会責任に関する探索的研究
5	政策科学部	教授	森 裕之	1,000	Smart & Shrinking Citiesの国際比較研究
6	総合心理学部	教授	サトウ タツヤ	1,000	TEA(複線径路等至性アプローチ)による学融的な人間科学の構築と対人援助の研究
7	総合心理学部	教授	仲 真紀子	1,000	12th East Asian Association of Psychology and Law Conference開催と東アジアにおける「法と心理」国際共同研究ネットワークの拡大
8	先端総合学術研究科	教授	立岩 真也	1,000	遊ぶ権利と障害者権利条約第30条(文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツへの参加)の東アジアにおける実施に関する研究
9	先端総合学術研究科	教授	松原 洋子	609	近現代日本における人口問題の科学的的研究
10	産業社会学部	教授	権 学俊	500	東アジアにおける排外主義・国家主義と同時代ナショナリズムに関する国際的成果発信
11	産業社会学部	准教授	崎山 治男	500	感情労働を通じた社会的動員
12	産業社会学部	准教授	丸山 里美	500	女性ホームレスの実態とその支援制度に関する日英比較研究
13	文学部	教授	北出 慶子	500	言語教育におけるナラティブ研究の国際シンポジウム—英語圏と比較した日本国内の特色からの成果発信—
14	経営学部	准教授	金 昌柱	500	小売バイヤーの継続的PB改善における組織的条件
15	政策科学部	准教授	桜井 良	500	自然資源保全管理における社会科学的方法の確立とその成果の国際発信
16	総合心理学部	教授	岡本 直子	500	TFT(思考場療法)の実証的研究発表—fNIRSやHRVなどの生理学的指標に着目して—
17	総合心理学部	教授	森岡 正芳	500	対話的自己論による物語的中間領域性の分析
18	総合心理学部	特任助教	金谷 英俊	500	視覚誘導性自己移動感覚の特性と外界構造の解釈との関係性
19	総合心理学部	特任助教	横光 健吾	500	ギャンブル障害の心理・社会的支援に関する臨床心理学的研究
20	言語教育情報研究科	教授	田浦 秀幸	500	バイリンガル言語習得と喪失における脳内コネクトーム縦断研究
21	立命館グローバル・イノベーション研究機構	助教	神松 幸弘	500	体表粘液による小型サンショウウオ類の食物推定法の確立
22	共通教育推進機構	准教授	原木 万紀子	300	ヘルスコミュニケーションにおけるメディカルイラストレーションの効果的な活用の検討
23	経営学部	准教授	上條 武	250	英国大学院修士課程におけるリーディングとライティング: 認知言語学と社会文化的な視点による研究
24	経営学部	准教授	谷川 智彦	250	経営幹部層におけるダイバーシティと企業業績との関係性: 企業内外の状況要因の変化に着目して

25	衣笠総合研究機構	教授	鈴木 桂子	250	服飾のグローバリゼーション 1600-2015—日本・東アジアの視点から
----	----------	----	-------	-----	--------------------------------------